

世界のデング熱流行状況(更新 4)

2010年4月5日 ProMED 情報

(1)ベトナム[VietNamNet Bridge、Viet Nam News]

同国保健省は、デング熱患者が中部および北部地域で増加していると報告しています。ダナン Da Nang では約 600 名の患者が発生しました。昨年の初めの 3 ヶ月より 10 倍の増加です。ハノイ Ha Noi では、約 100 名の患者(そのうち 1 人の死亡患者を含む)が報告されています。保健省の予防医学および環境部局の責任者は、3 月までにベトナム全土でデング熱患者 7,300 名(そのうち 3 名の死亡患者を含む)が確認されたが、昨年の同時期 3 ヶ月間より 28%の減少であると述べています。

(2)コモロ諸島[Sante-Plus.Org]

同国保健省は、3 月 25 日にコモロ諸島で 6 名のデング熱患者が見つかったと発表しました。デング熱は、1948 年の流行以来、コモロ諸島で良く知られているウイルス性疾患です。

(3)ブラジル(サントス Santos、SP)[Terra]

サントス市では、現在、911 名のデング熱患者が報告され、流行状態にあると判断されています。

(4)ブラジル(サン・パウロ Sao paulo)[O Globo]

サン・パウロ州保健当局によると、デング熱患者数は、今年 1 月に、9,377 名、2 月に 16,869 名、3 月に 8,076 名で、3 月は 2 月に比べ 52%の減少でした。

(5)ブラジル(リベイラン・プレト Ribeirao Preto、SP)[Ribeirao Preto Online]

リベイラン・プレト州保健当局によると、4 月 1 日、今年のこれまでの患者数は、2006 年に記録した患者数 5,997 名よりさらに 1,897 名多い 7,894 名の患者が報告され、最悪の年と言うことです。特に 3 月だけで 5,932 名の患者が発生し、政府の保健施設の収容能力を越え問題が生じています。

(6)ブラジル(Praia Grande、SP)[O Globo]

サンパウロ州 Praia Grande 市では、3 月 24 日にデング熱患者 379 名が確認されています。患者の大部分は 20~59 歳です。現在、サントス Santos、サンビセンテ Sao Vicente、Cubatao、ガルジア Guarujá がデング熱流行地域で、この地域の患者数は 5,000 名を越えています。

(7)ブラジル(全国)[Pernambuco.com]

同保健省によると 3 月 6 日までの同国のデング熱患者数は、同期より 95,237 名増加し、227,109 名となりました。全患者の 86.5%は、昨年最も患者数が多かった Rondônia 州、マト・グロソ・ド・スル Mato Grosso do Sul 州、アクレ Acre 州、マト・グロソ Mato grosso 州、ゴイアス Goias 州、ミナス・ジェライス Minas Gerais 州、サン・パウロ州で発生し、今年もこれらの地域で 184,574 名が報告されています。しかし、昨年の最初の 9 週間と比較して、死亡患者は 23%、重症患者は 81.2%で減少しています。今年のデング熱届出の 1/3(35.4%)以上は、カンポ・グランデ(19,417 名)、ゴイアニア(28,445 名)、リオ・ブランコ(10,368 名)、ペロ・オリゾンテ(9,143 名)、ポルト・ベリヨ(5,656 名)、Aparecida de Goiania(GO)(5,027 名)の 6 つの自治体に集中しています。

(8)アルゼンチン(ブエノス・アイレス)[La Republica]

最近、同国保健省はデング熱疑い患者 4 名を新たに確認しました。これにより、ブエノス・アイレス州全体では、21 名まで増加しました。また、デングウイルス 1 型が、州を循環しているとの結論を示しています。

(9)パラグアイ[Prensa Latina]

パラグアイ保健当局は、デング熱が流行することを心配しています。首都では、中央病院が 340 名以上のデング熱疑い患者を記録し、そのうち 79 名が確定診断されました。

同国では、昨年 11 月~今年 3 月まで、デング熱確定診断患者数が 2,511 名まで増加しました。

厚生労働省 福岡検疫所